

令和5年度

新潟県 地域年金事業運営調整会議（資料）

令和6年2月

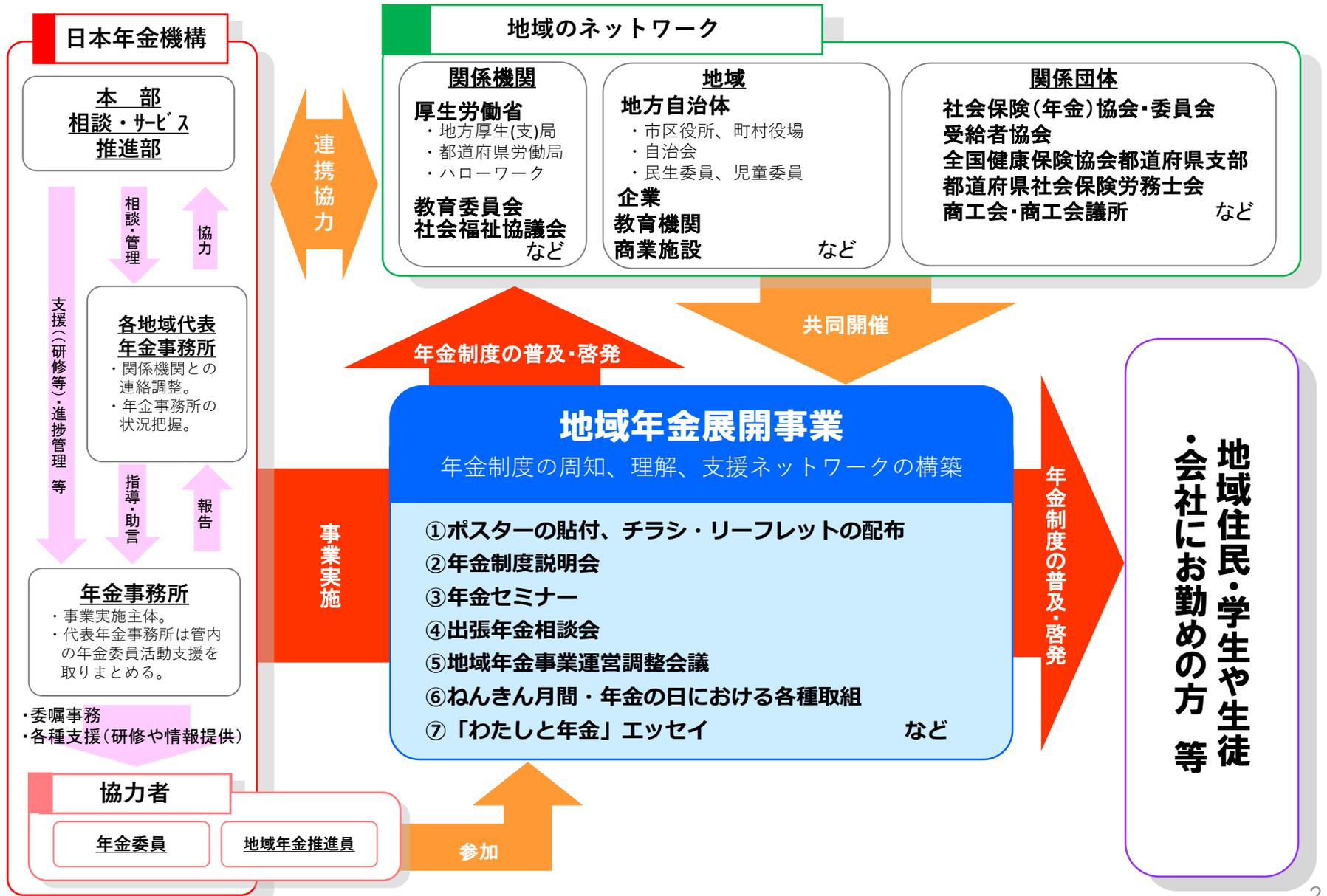


新潟西年金事務所  
(新潟県代表年金事務所)

# 目次

- 1. 地域年金展開事業の概要 . . . . . 2 頁
- 2. 令和4年度事業の取組結果、令和5年度事業の取組経過  
（県全体） . . . . . 5 頁
- 3. 各年金事務所の令和5年度取組状況 . . . . . 24 頁
- 4. 令和4年度会議でいただいたご意見、課題への対応状況 . . . . . 32 頁

# 1. 地域年金展開事業の概要 (1/3)



# 1. 地域年金展開事業の概要 (2/3)

## 地域年金展開事業の主な取組

- ◆公的年金制度の普及・啓発や国民年金保険料収納の向上等のため、関係機関との連携協力のもと『年金制度説明会』や『年金セミナー』、『出張年金相談』等を実施します。
- ◆また、日本年金機構が取り組む公的年金制度の普及・啓発活動について、都道府県ごとに関係者や有識者からなる『地域年金事業運営調整会議』を開催し、事業推進の意見や助言を伺います。

### 《本来の取組内容》

#### 地域連携事業

・職員が自治体や民間企業、関係団体等に出向き、事務担当者や従業員向けの年金制度説明会を実施。  
・市区役所・町村役場の広報誌や行事等を通じ年金制度や日本年金機構が行う事業の周知、ポスター・チラシの掲示や設置、配付の依頼等。

#### 年金セミナー事業

職員が、大学や専門学校、高校等に出向き、学生・生徒向けの年金セミナーを実施。大学での年金相談や学生納付特例制度の申請窓口の開設や、パンフレットの掲示や設置、配付の依頼等。

#### 地域相談事業

年金事務所から遠方の地域住民や利便性などのニーズに応えるため、市区役所・町村役場や大規模商業施設、イベント会場等で、出張年金相談や免除申請窓口を開設。

#### 年金委員活動支援事業

年金委員を対象とした研修会の開催や、各種冊子・チラシ等、活動に役立つ情報を提供。

#### 地域年金事業運営調整会議

公的年金制度の普及・啓発等についての検討や年金事務所が行う事業への意見・助言を行うため、学識経験者や関係機関等を委員として都道府県単位に設置。

# 1. 地域年金展開事業の概要 (3/3)

## 地域年金事業運営調整会議について

- ◆ 日本年金機構が取り組む公的年金制度の普及・啓発活動について、都道府県ごとに関係者や有識者からなる『地域年金事業運営調整会議』を開催し、事業推進の意見や助言を伺っています。
  
- ◆ 構成員（以下の団体等からの推薦により委員を委嘱）
  - ・ 学識経験者                      ・ 厚生労働省地方厚生局    ・ 市町村役場    ・ 都道府県教育委員会
  - ・ 協会けんぽ各県支部    ・ 厚生労働省都道府県労働局    ・ 都道府県社会保険労務士会    ・ 都道府県社会保険協会
  - ・ 商工会議所連合会    ・ 都道府県年金協会連合会    ・ 全国国民年金基金各県支部    ・ 年金委員（職域型・地域型）
  
- ◆ 審議・協議事項
  - ・ 地域年金展開事業の計画の策定、推進に関する情報共有
  - ・ 各年金事務所が実施する地域年金展開事業に対する意見、助言
  - ・ その他、地域年金展開事業の推進に必要と認められる事項
  
- ◆ これまでの開催状況（直近5年間）

令和元年度	令和元年9月19日	集合方式で開催
令和2年度	令和2年10月	書面開催
令和3年度	令和3年11月8日	集合方式で開催
令和4年度	令和4年9月	書面開催
令和5年度	令和6年2月26日	集合方式で開催

## 2. 令和4年度事業の取組結果、令和5年度事業の取組経過（県全体）

### (1) 地域連携事業 年金制度説明会等の実施結果 令和4年度

事務所	実施回数	参加人数	実施機関等
新潟西	23回	586名	・社会保険協会主催事務講習会（7回：135名）・県内合同オンライン新規適用事業所事務説明会（10回：56名）・オンラインによる国民年金被保険者への手続き説明会（1回：1名）・公益法人新潟法人会主催研修会（2回：58名）・新潟県農林年金連絡協議会のオンライン「退職準備セミナー」（2回：294名）・新潟県社会保険労務士協会新潟支部制度説明会（1回：42名）
新潟東	6回	88名	・新潟県社会保険協会主催事務講習会（2回：17名）・就労移行支援事業所らばらほへの制度説明会（1回：8名） ・金融機関への制度説明会（1回：44名）・管内市区町村国民年金担当者への説明会（2回：19名）
長岡	48回	316名	・新潟県社会保険協会主催事務講習会（4回：43名） ・新潟県社会保険労務士会長岡支部研修会（1回：59名） ・管内市町国民年金担当職員への説明会（2回：12名） ・ハローワーク長岡、小出にて高齢求職者への説明会（3回：70名） ・適用事業所向け制度説明会（28回：119名） ・県内合同オンライン新規適用事業所事務説明会（10回：13名）
上越	32回	155名	・新潟県社会保険協会主催の事務講習会（5回：55名） ・新潟県社会保険労務士会上越支部の研修会（1回：34名） ・事業所担当者向け制度説明会（16回：61名） ・県内合同オンライン新規適用事業所事務説明会（10回：5名）
柏崎	24回	496名	・新潟県社会保険協会主催事務講習会（6回：33名） ・県内合同オンライン新規適用事業所事務説明会（3回：17名） ・適用事業所からの講師派遣依頼による年金制度説明会（1回：22名） ・刈羽村在住の20歳～22歳の者に対する年金制度説明会（1回：5名） ・ハローワーク柏崎にて離職前説明会（1回：13名） ・柏崎市役所国民年金課職員への説明会（1回：3名） ・適用事業所向け制度説明会（11回：403名）
三条	22回	135名	・社会保険協会主催事務講習会（4回：56名） ・社会保険委員会研修会（3回：55名） ・県内合同オンライン新規適用事業所事務説明会（10回：5名） ・市町村担当者研修会（5回：19名）
新発田	41回	555名	・新潟県社会保険協会主催事務講習会（4回：39名） ・適用事業所向け制度説明会（19回：324名） ・管内民生委員、児童委員への説明会（4回：124名） ・適用事業所向け算定基礎届説明会（2回：53名） ・管内市町村国民年金担当職員への説明会（2回：7名） ・県内合同オンライン新規適用事業所事務説明会（10回：8名）
六日町	51回	485名	・ハローワークにてシニア就活セミナー（12回：104名） ・地域型年金委員地区連絡会及び研修会（6回 延べ50名内オンライン参加2名） ・市町村事務担当者研修（3回：24名） ・県内合同オンライン新規適用事業所事務説明会（10回：5名） ・社会保険協会主催事務講習会（6回：90名） ・事業所担当者向け事務講習会（14回：212名）
計	247回	2,816名	

## 2. 令和4年度事業の取組結果、令和5年度事業の取組経過（県全体）

### （1）地域連携事業 年金制度説明会等の実施状況 令和5年度（令和5年4月～11月）

事務所	実施回数	参加人数	実施機関等
新潟西	22回	733名	・新潟県社会保険協会主催事務講習会（5回：186名）・ハローワーク巻にて離職前説明会（2回：60名） ・新潟市役所国民年金担当職員への説明会（1回：21名）・佐渡市役所国民年金担当職員へのオンライン説明会（1回：10名） ・新潟法人会での制度説明会（2回：31名）・適用事業所向け算定基礎届説明会（3回：377名） ・県内合同オンライン新規適用事業所事務説明会（8回：48名）
新潟東	3回	33名	・新潟県社会保険協会新潟東支部主催研修会（1回：10名）・管内市町国民年金担当職員への説明会（2回：23名）
長岡	19回	344名	・新潟県社会保険協会主催事務講習会（4回：83名）・ハローワーク長岡にて高齢求職者への説明会（2回：70名） ・適用事業所向け算定基礎届説明会（3回：161名）・管内市町国民年金担当職員への説明会（2回：12名） ・県内合同オンライン新規適用事業所事務説明会（8回：18名）
上越	21回	362名	・新潟県社会保険協会主催事務講習会（4回：60名）・社会保険労務士会上越支部研修会（1回：30名） ・管内市国民年金担当職員への説明会（3回：12名）・適用事業所向け制度説明会（5回：251名） ・県内合同オンライン新規適用事業所事務説明会（8回：9名）
柏崎	17回	106名	・新潟県社会保険協会主催事務講習会（4回：48名）・適用事業所向け算定基礎届説明会（1回：45名） ・管内市村国民年金担当職員への説明会（4回：6名）・県内合同オンライン新規適用事業所事務説明会（8回：7名）
三条	16回	219名	・新潟県社会保険協会主催事務講習会（4回：41名）・適用事業所向け算定基礎届説明会（2回：117名） ・管内市町村国民年金担当職員への説明会（1回：30名）・適用事業所向け制度説明会（1回：21名） ・県内合同オンライン新規適用事業所事務説明会（8回：10名）
新発田	18回	288名	・新潟県社会保険協会主催事務講習会（4回：54名）・適用事業所向け算定基礎届説明会（3回：148名） ・適用事業所向け制度説明会（1回：61名）・管内市町村国民年金担当職員への説明会（2回：18名） ・県内合同オンライン新規適用事業所事務説明会（8回：7名）
六日町	14回	174名	・新潟県社会保険協会主催事務講習会（4回：51名）・適用事業所向け算定基礎届説明会（2回：118名） ・県内合同オンライン新規適用事業所事務説明会（8回：5名）
計	130回	2,259名	

## 2. 令和4年度事業の取組結果、令和5年度事業の取組経過（県全体）

### (1) 地域連携事業 広報活動等

#### ○ 自治体、関係団体と連携した広報の実施

地方自治体、関係団体の発行する広報誌に年金制度に関する記事を掲載いただき、広報を実施しました。

##### ◆ 記事が掲載されている広報誌等

- ・各市町村の発行する広報誌（毎月発行）
- ・新潟県社会保険協会発行の「社会保険にいがた」（毎月発行）
- ・新潟県年金協会連合会発行の「ねんきんの友」
- ・各JA（農協）発行の広報誌（年金事務所から記事提供し、紙面の都合に合わせて随時記事掲載）

#### ○ 教育機関へのリーフレット配布

「わたしと年金」エッセイ募集のリーフレットを中学校、高等学校、大学、専門学校等、教育機関に送付し、学生に周知いただきました。

#### ○ 地域のマスメディアを利用した広報の実施

南魚沼市の「FMゆきぐに」にて、月1回年金制度、手続きに関しての放送をしていただいています。ラジオパーソナリティからの質問に対し、六日町年金事務所職員が答える形で説明を行っています。

##### ◆ 放送のテーマ（令和5年度）

- ・年金額改定通知書と年金振込通知書について
- ・国民年金保険料免除・猶予・納付について
- ・社会保険手続きの電子申請について
- ・「ねんきん月間」「年金の日」について 等

## 実施した事項

- ① 一般社団法人新潟県社会保険協会主催の社会保険事務講習会へ講師の派遣。
- ② 市町村の事務担当者を対象に年金制度説明会を実施。
- ③ ハローワークと連携し、高年齢求職者向けの説明会を実施。
- ④ 適用事業所（新規適用事業所を含む）を対象とした制度説明会を実施。
- ⑤ 関係団体、マスメディアと連携した周知、広報の実施。

## 課題・次年度に向けた改善点

- ① 説明会開催の体制、講師を務められる人員を確保したうえで、各種説明会の開催増を図る。関係団体との協力を深め、連携した説明会の開催、講師の派遣を行っていく。
- ② ニーズ、実施した際の効果等を見極めて、対面式、オンライン方式適切な方法で開催する。
- ③ 説明会開催の周知を工夫し、より多くの方から説明会に参加いただけるようにする。
- ④ 講師のスキルアップに努め、説明会参加者の理解度、満足度向上を図る。
- ⑤ 引き続き、関係団体と連携して周知、広報を実施する。時期に応じた適切なテーマの設定、わかりやすい表現を心掛け、広報効果がより増大するよう取り組む。

## (2) 年金セミナー事業

### ①年金セミナー等実施結果 令和4年度 ( 54校 3,063名 )

事務所	セミナー実施結果				セミナー実施校や参加者数など
	大学 (短大含む)	専門 学校	高等学校 (高専含む)	中学校 その他	
新潟西	2校	3校	0校	1校	【大学・専門学校】 新潟大学、新潟医療福祉カレッジ、新潟国際自動車大学校、新潟デザイン専門学校 【中学校・その他】 新潟県立よつば学園 ※参加者数340名 ※オンラインセミナー 実施なし
新潟東	2校	8校	0校	1校	【大学・専門学校】 新潟県立大学、新潟医療福祉大学(オンライン)、調理師専門学校(4回)、シェフパティシエ専門学校、ジャパンビューティアカデミー、国際トータルファッション専門学校、日本アニメマンガ専門学校(3回)、医療福祉カレッジ、新潟国際自動車大学校、国際音楽ダンスエンタテイメント専門学校(セミナー動画の提供) 【中学校・その他】 新潟よつば学園 ※参加者数721名 ※オンラインセミナー2回実施
長岡	0校	4校	2校	1校	【大学・専門学校】 長岡赤十字看護専門学校、北陸食育フードカレッジ、北陸福祉保育専門学校、悠久山栄養調理専門学校 【高等学校】 長岡向陵高等学校、堀之内高等学校 【中学校・その他】 長岡地域若者サポートステーション ※参加者数361名 ※オンラインセミナー 2回実施
上越	1校	2校	1校	1校	【大学・専門学校】 新潟県立看護大学 国際自然環境アウトドア専門学校 上越公務員・情報ビジネス専門学校(4回実施) 【高等学校】 高田高等学校安塚分校 【中学校・その他】 新潟県立上越テクノスクール ※参加者数295名 ※オンラインセミナー 実施なし
柏崎	1校	1校	0校	3校	【大学・専門学校】 新潟産業大学(20歳到達者向けの国民年金制度説明)、新潟産業大学ゼミ生対象(一般的な年金制度説明後、小テスト)、新潟病院附属看護学校 【中学校・その他】 新潟県立柏崎翔洋中等教育学校、柏崎市立松浜中学校、新潟県立はまなす特別支援学校 ※参加者数270名 ※オンラインセミナー 実施なし
三条	0校	3校	5校	1校	【大学・専門学校】 吉田病院付属看護専門学校、三条テクノスクール、三条看護-医療-歯科衛生専門学校 【高等学校】 加茂暁星高等学校、創進学園高等学校、吉田高等学校、分水高等学校、三条高等学校 【中学校・その他】 吉田特別支援学校 ※参加者数449名 ※オンラインセミナー 実施なし
新発田	2校	0校	0校	0校	【大学・専門学校】 敬和学園大学、新潟職業能力開発短期大学校 ※参加者数86名 ※オンラインセミナー 実施なし
六日町	0校	3校	5校	1校	【大学・専門学校】 北里大学保健衛生専門学院、新潟県立十日町看護専門学校、新潟県立魚沼テクノスクール 【高等学校】 十日町高等学校、十日町総合高等学校、十日町高等学校松之山分校、塩沢商工高等学校、新潟県立津南中等教育学校 【中学校・その他】 南魚沼市立総合支援学校 ※参加者数541名 ※オンラインセミナー 実施なし
計	8校	24校	13校	9校	※参加者数合計3,063名 ※オンラインセミナー 4回実施

## (2) 年金セミナー事業

### ① 年金セミナー等実施状況 令和5年度 令和5年4月～11月 ( 29校 2,090名 )

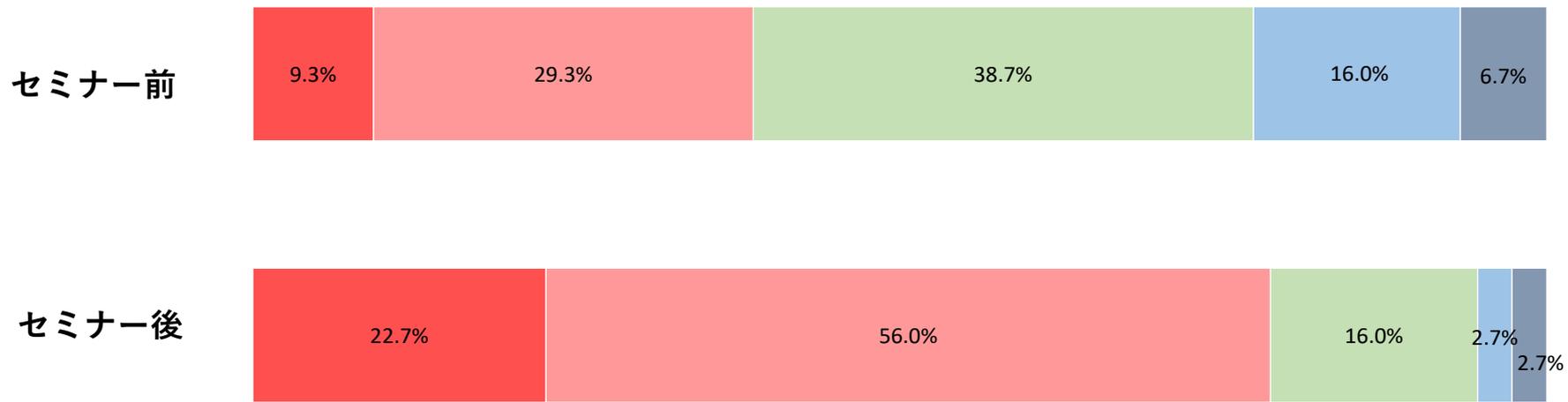
事務所	セミナー実施結果				セミナー実施校や参加者数など
	大学 (短大含む)	専門 学校	高等学校 (高専含む)	中学校 その他	
新潟西	3校	0校	0校	0校	【大学】 日本歯科大学新潟短期大学、新潟大学、日本歯科大学新潟生命部 ※参加者数321名 ※オンラインセミナー実施なし
新潟東	3校	4校	0校	0校	【大学】 日本歯科大学新潟短期大学、新潟県立大学、新潟医療福祉大学 【専門学校】 新潟調理師専門学校(4回)、ジャパンビューティアカデミー、日本アニメマンガ専門学校(2回) シェフパティシエ専門学校 ※参加者数495名 ※オンラインセミナー1回実施
長岡	0校	2校	1校	1校	【専門学校】 長岡赤十字専門学校、悠久山栄養調理専門学校 【高等学校】 長岡向陵高等学校 【中学校・その他】 長岡地域若者サポートステーション ※参加者数345名 ※オンラインセミナー実施なし
上越	1校	0校	0校	0校	【大学】 新潟県立看護大学 ※参加者57名 ※オンラインセミナー実施なし
柏崎	2校	0校	0校	3校	【大学】 新潟工科大学、新潟産業大学 【中学校・その他】 柏崎市立瑞穂中学校、柏崎市立第五中学校、柏崎市立松浜中学校 ※参加者297名 ※オンラインセミナー1回実施
三条	0校	0校	2校	0校	【高等学校】 創進高等学校、吉田高等学校 ※参加者88名 ※オンラインセミナー実施なし
新発田	1校	2校	0校	0校	【大学】 敬和学園大学 【専門学校】 新潟県立新発田病院付属看護学校(2回) 新潟職業能力開発短期大学校 【その他】 ※参加者167名 ※オンラインセミナー実施なし
六日町	0校	3校	1校	1校	【専門学校】 県立十日町看護専門学校、北里大学保健衛生専門学校、魚沼テクノスクール 【高等学校】 十日町総合高等学校 【中学校・その他】 新潟県立小出特別支援学校川西分校 ※参加者320名 ※オンラインセミナー実施なし
計	10校	11校	4校	4校	※参加者数合計2,090名 ※オンラインセミナー2回実施

## ②年金セミナーのアンケート結果（その1）

※新潟西年金事務所が実施したアンケート集計結果から一部抜粋

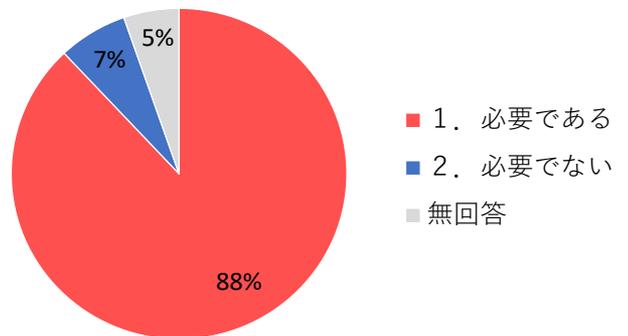
### ○セミナーの前と後の「年金」のイメージはどうでしたか？

■ 1. とても良い ■ 2. まあ良い ■ 3. どちらとも言えない ■ 4. あまり良くない ■ 5. 悪い ■ 無回答

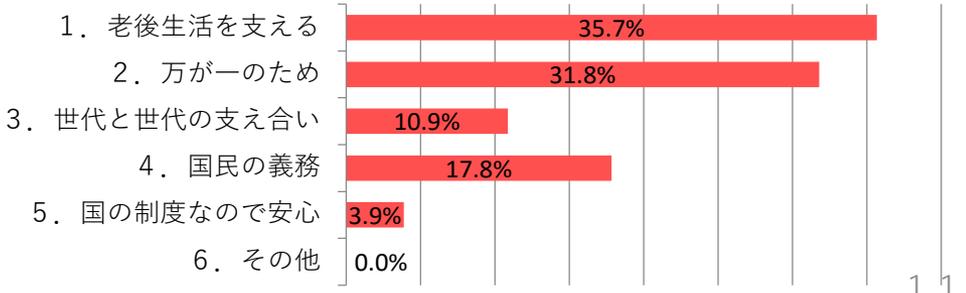


『とても良い』『まあ良い』の評価は、セミナー前の38.7%から、セミナー後は78.7%に改善。

### ○年金制度は必要ですか？



### ○どうして「必要」ですか？



## ②年金セミナーのアンケート結果（その2）

### ○アンケートの自由記載欄に記載いただいた内容

（新潟西年金事務所が実施した年金セミナーで、アンケートにあったご意見・ご感想等の一部）

- ・学生納付特例制度の手続きが今後必要であると理解できました。年金について老後生活を支えるだけだと思っていましたが、それ以上のことも為されており、現に税金としても払われていることを知り驚きとともに、年金について学べる良い機会になりました。
- ・年金は老齢年金のイメージが強かったが、障害・遺族年金についても知れた。学生納付特例の存在を知れたので良かった。
- ・年金の詳しい制度や、年金の種類などは分かっていなかったなので、将来自分に必要な大切なことだということが、今回のセミナーで分かった。
- ・それぞれの年金の制度について、もっと詳しく知りたいと思いました。
- ・ネットやマスコミの情報で年金がわからなくなっていたが、年金の制度や必要性が理解できた。
- ・言葉は知っていても実際、年金がどういうものか知らなかったので理解できてよかった。
- ・将来必ず直面する年金という問題を分かりやすく教えてもらえてよかった。
- ・年金が将来にとって、とても大切なものであることを再確認できた。学生納付特例制度は自身も利用しているので割と身近な存在で重要なポイントがあることも理解できた。また年金にも色々な年金があるということやその仕組みを初めて知り理解ができたと思えた。
- ・年金は老後にのみ使われるものだと思っていたが、障害年金や遺族年金など今の自分にも関わってくる可能性がある年金もあると知り、年金の大切さを知ることができた。
- ・最近、学生納付特例制度を申請したのですが、今まで国民年金の役割について具体的に理解できていませんでした。今回のセミナーで理解することができ、保険料を納めたいなと思いました。
- ・年金の制度について知ることができ、年金を払う利点や意味が分かってよかった。
- ・20～60歳でいくらの年金を払えば、いくら返ってくるというのが知りたかった。
- ・年金の積立金は誰が運用を行うものなのか？年金保険料の負担上限とはどういったものなのか詳しく知りたかった。
- ・支える人が支えられる人の数を下回ったら保険料の負担額が増えるのでは？

### ③年金セミナーコンテスト 新潟県予選の開催

日本年金機構 北関東・信越地域では年金セミナーの講師を務める職員が、年金セミナーや制度説明会の品質向上、職員のプレゼンテーションスキルの向上を図るためセミナーコンテストを実施しています。新潟県代表を決めるための予選会を長岡年金事務所で開催しました。

テーマは自由とし、実際の年金セミナー等で実施することを想定して行い、ターゲットは、学生・生徒に限定せず、企業に勤めるサラリーマン、新入社員、定年退職が近い方、年金受給者、専業主婦（夫）などの中から幅広く選択可能。

各県から代表者1組を決定し、北関東・信越地域の6県における代表者が本選へ出場しました。

こうした中、新潟県予選では代表を目指して、県内各拠点の代表者が発表を行いました。

コンテストの場では、傍聴者に対して質問をして興味を引いたり、クイズ形式での発表を行うなど発表者ごとの工夫が見られました。その一方で、声の大きさ、表情のかたさなど緊張した様子も感じられました。

今回の予選会では、セミナーの導入部分に社会保険の歴史的背景を紹介した新発田年金事務所が、独自性を評価され新潟県代表に選出されました。その後令和6年1月に開催された本選ではさらにブラッシュアップされた内容で発表を行いました。

参加者はこのコンテストにより自らの発表準備、他の代表者の発表からの気づき、審査員からのフィードバックなどを通じ、プレゼンテーションスキルの向上に繋げることができました。

令和5年12月18日  
年金セミナーコンテスト 新潟県予選の様子



## 実施した事項

- ① 各教育機関にて年金セミナーを実施。（令和4年度54校・令和5年度29校）
- ② 支援学校で年金セミナー開催し、保護者に対しても説明を行った。
- ② 講師のスキルアップ、年金セミナーの質の向上を図るため、北関東・信越地域年金セミナーコンテスト新潟県予選を開催した。

## 課題・次年度に向けた改善点

- ① 教育機関に受け入れやすいアプローチ時期、方法を検討し、適切な方法でアプローチし、より多くの教育機関で年金セミナー開催できるようにする。
- ② 教育機関の実情、受入体制に合わせ、対面式、オンライン方式（DVD視聴含む）適切な方法でセミナー開催する。
- ③ 各行政機関、関係団体と連携したセミナー開催を検討し、重層的、効率的なセミナー開催を図る。
- ④ 講師のスキルアップ、資料の工夫を図り、参加者の理解度、満足度の向上に努める。

# (3) 地域相談事業

## ①遠隔地等における出張年金相談について 令和4年度実施結果

事務所	実施場所及び実施月 (定例相談)	実施回数	来訪者数	その他の取組
新潟西	あいぽーと佐渡 (4・7・9・11・1月)	4回	6名	11月は中止
新潟東	五泉市福祉会館 (毎月1回) 五泉市村松支所 (偶数月1回) 阿賀町役場本庁 (毎月1回)	28回	341名	イオンモール新潟南 (11/30年金の日: 46名)
長岡	小千谷市民会館 (毎月2回) 小出ボランティアセンター (毎月1回)	35回	290名	魚沼市役所北部庁舎 (11月、3月の2回) ※自治体からの依頼により実施しており、1回4件を予約で実施
上越	糸魚川市役所 (毎月2回)	23回	137名	
柏崎	定例開催なし	-	-	刈羽村役場(行政相談3回: 2名)
三条	見附市市民交流センター ネーブルみつけ	7回	42名	
新発田	村上市役所 (毎月2回) 水原総合体育館 (毎月1回)	36回	279名	
六日町	十日町地域地場産業振興センター (クロス10) (毎月2回)	24回	202名	
合計	—	157回	1,297名	

# (3) 地域相談事業

## ①遠隔地等における出張年金相談について 令和5年度実施状況 令和5年4月～11月

事務所	実施場所及び実施月 (定例相談)	実施回数	来訪者数	その他の取組
新潟西	あいぽーと佐渡 (4・7・9・11・1月)	3回	8名	9月は中止
新潟東	五泉市福祉会館 (毎月1回) 五泉市村松支所 (偶数月1回) 阿賀町役場本庁 (毎月1回)	20回	196名	イオンモール新潟南 (11/30年金の日: 39名) ※新潟西と共同開催
長岡	小千谷市民会館 (毎月2回) 小出ボランティアセンター (毎月1回)	24回	210名	魚沼市役所北部庁舎 (5月、8月、11月の3回) ※自治体からの依頼により実施しており、1回4件を予約で実施
上越	糸魚川市役所 (毎月2回)	16回	89名	
柏崎	定例開催なし	-	-	刈羽村役場(行政相談2回: 2名)
三条	見附市市民交流センター ネーブルみつけ	5回	28名	
新発田	村上市役所 (毎月2回) 水原総合体育館 (毎月1回)	24回	207名	
六日町	十日町地域地場産業振興センター (クロス10) (毎月2回)	16回	133名	
合計	—	108回	871名	

## ②ハローワークにおける雇用保険受給者説明会での年金制度説明等の実施 令和5年度実績 令和5年4月～11月

事務所	新潟西	新潟東	長岡	上越	柏崎	三条	新発田	六日町	合計
説明会実施回数	0回	0回	8回	38回	29回	2回	34回	0回	111回
参加者数	0名	0名	85名	1,140名	639名	150名	975名	0名	2,989名
説明用動画DVD 上映実施回数	0回	33回	16回	0回	0回	0回	0回	64回	113回
大型倒産等があった 際の臨時説明会 の回数	0回	1回	0回	0回	0回	0回	0回	0回	1回
臨時説明会の 参加者数	0名	22名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	22名

コロナ禍において中断していた対面式での説明が順次再開しています。対面式での説明ができないハローワークへは説明用動画を収録したDVDを送付し、DVDを上映していただくことで、退職時の国民年金手続きの周知を行いました。

また、大型倒産があった際はハローワークと連携した臨時説明会に参加し、大勢の退職者に対し迅速に周知することができました。



ハローワークにて説明  
説明用動画DVDを上映

### ③ 「テレビ相談窓口 佐渡」における事業実施状況

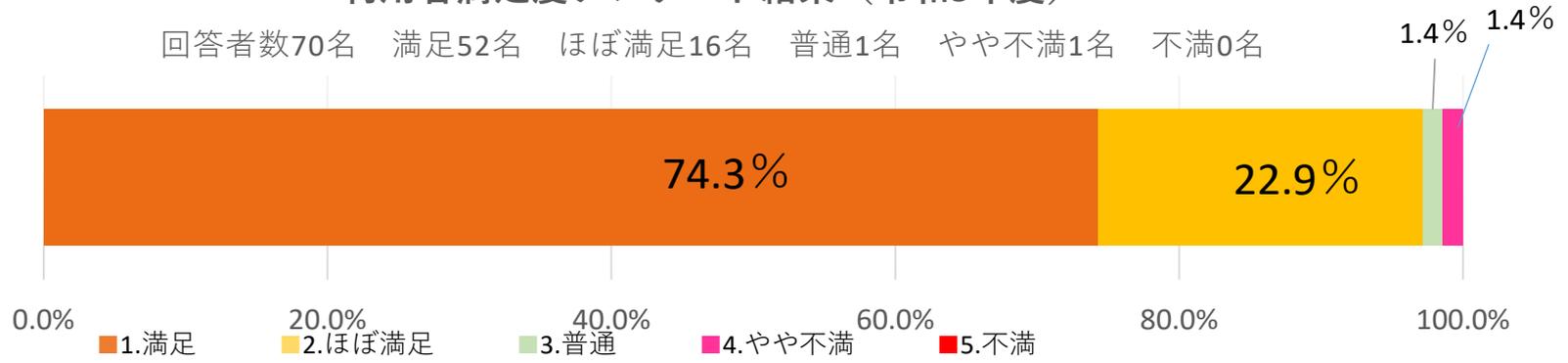
平成30年1月から、テレビ電話専用回線を利用した「テレビ相談窓口 佐渡」を佐渡市佐和田行政サービスセンター内に開設し、遠隔地における相談サービスの充実と利用拡大に努めています。遠方で年金事務所への来所が困難な場合の他、新型コロナ禍からの非対面相談のニーズもあり定着しています。利用者のアンケートでも「満足・ほぼ満足」が9割以上となっています。

#### 利用者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
4年度	27	16	25	10	14	37	33	39	39	34	40	45	359
5年度	18	35	44	41	29	33	31	25	—	—	—	—	256

#### 利用者満足度アンケート結果（令和5年度）

回答者数70名 満足52名 ほぼ満足16名 普通1名 やや不満1名 不満0名



#### 《利用された方のご意見・ご感想（一部抜粋）》

- ・大変スムーズで、分かりやすかったです。
- ・佐渡島民にとって、島外に出向く必要がなく非常にありがたいです。
- ・各行政サービスセンターにテレビ電話を設置してもらいたいです。



## ④ 大規模商業施設での年金相談会の開催（新潟東年金事務所・新潟西年金事務所）

今年度で二回目の開催となったイオンモール新潟南での年金の日のイベント。今回は新潟東年金事務所と新潟西年金事務所による共同開催としました。

「マイナポータルから自分の年金、見てみませんか」と題し、よりマイナポータル利用促進を目指した相談会を行いました。当日は通りがかりの人も立ち寄られ、気軽に相談していました。

### 1－開催日時、場所

日 時 令和5年11月30日（木）  
9時30分～15時30分  
会 場 イオンモール新潟南2階  
相談件数 39件

相談内容					
老齢	遺族	障害	保険料関係	その他	合計
29件	4件	1件	2件	3件	39件



### 2－地域型年金委員の協力

新潟西東併せて7名のご賛同を得て、当日は5名の地域型年金委員の方から参加いただき、受付業務などを行っていただきました。

### 3－当日の様子や感想

- ・たまたま年金相談をやっているのをみて立ち寄ったというお客様が、年金事務所に相談するのは気が引けるが、出張相談で気軽に聞いて良かった。また開催して欲しいという声があった。
- ・相談者は年金手帳やマイナンバーカードなど、本人確認できるものを用意しており広報を見て来所されている方も多かった一方で、「年金相談」ののぼり旗を見て立ち寄られたというお客様も多かった。
- ・在職中のお客様も多く、給付だけではなく、今後の社会保険加入などの問い合わせもあった。
- ・イオンモールの一画ということもあり、会場の雰囲気が明るく、お客様も事務所で相談を受けるより和やかに相談されている印象がある。
- ・年金委員の方から番号札のお渡しと相談順の整理を行っていただいたことで、スムーズに次のお客様を案内できた。



## 実施した事項

- ① 遠隔地における定例相談を継続して実施し、年金事務所から遠方に所在する相談者の利便性の向上を図った。
- ② ハローワークにおいて、111回・2,989名に対し、説明会を実施。
- ③ 「テレビ相談窓口 佐渡」については、新型コロナウイルス感染予防対策の面でも有効な非対面での年金相談を定例化した。
- ④ 大規模商業施設で年金相談会を開催し、相談者の利便性の向上、年金制度の啓発を図れた。

## 課題・次年度に向けた改善点

- ① 地域住民の利便性、ニーズを確認しつつ、自治体や関係団体とも連携して、令和6年度以降も出張年金相談を継続していく。
- ② 既に行っているハローワークでの説明を継続していくと共に、ハローワークからご協力いただき、説明機会の増を図る。
- ③ 「テレビ相談窓口 佐渡」のさらなる利用促進につながる効果的な周知広報の実施。

## (4) 年金委員活動支援事業

### ○新潟県内年金委員委嘱者数

新潟県内における年金委員の委嘱者数は、職域型・地域型ともに年々増加している。  
 今後も委嘱によるメリット（各種制度改正、サービスの情報提供など）の充実を積極的に図っていく。

令和4年3月末 (A)			令和5年3月末 (B)			令和5年11月末 (C)			増減 (C - B)		
職域型	地域型	合計	職域型	地域型	合計	職域型	地域型	合計	職域型	地域型	合計
3,968	117	4,085	4,156	126	4,282	4,173	141	4,314	17	15	32

### ○年金委員向け研修会の開催状況 令和5年度

事務所名	研修開催回数		主な研修内容
	職域型	地域型	
新潟西	5	2	・事業所調査で指摘の多い事項 ・老齢年金請求の流れについて
新潟東	6	2	・ねんきんネットを利用した「かんたん年金見込額」 ・年金給付について
長岡	7	2	・年収の壁について ・国民年金制度（保険料の納付・口座振替・免除制度）
上越	1	3	・事業所の事務担当者向け手続き ・離婚による年金分割
柏崎	1	2	・短時間労働者への適用拡大 ・国民年金の任意加入について
三条	3	1	・事業所調査における指摘項目の多い事例。 ・短時間労働者への適用拡大。
新発田	2	1	・育児休業に係る保険料免除等について ・事業所調査における指摘事項の多い事例について
六日町	4	2	・社会保険の手続きについて ・在職老齢年金繰下げ受給について
合計	29	15	

## ○年金委員向け情報誌の発行

新潟県内の職域型・地域型年金委員の皆様あてに「年金制度改正に関する事項、ねんきんネット、電子申請、インターネットによる予約相談」など、制度改正や各種サービスについて、いち早くお知らせするため、四半期ごとに発行しました。

(令和5年度は5月号、8月号、11月号発行済。令和6年2月に発行予定)

## ○新潟県地域型年金委員連絡会の開催

地域型年金委員の活動活性化につながるよう活動方針を共有することなどを目的として、新潟県地域型年金委員連絡会を令和5年度は2回開催。地区代表年金委員の皆様から参加いただき、①具体的取組の進捗状況 ②実施方針 ③年金委員への情報提供について情報共有を行いました。

また、各年金事務所ごとに地域型年金委員地区連絡会を開催し、各地区における活動方針などを共有しました。

## ○新潟県副市長会議での協力要請

令和5年8月8日(火)に開催された副市長会議に参加し、出席された県内19副市長に対し、地域型年金委員の活動紹介及び今後の活動に向けての協力要請を行いました。

## ○年金委員功労者表彰式の開催

新潟県内で年金事業の推進及び発展に貢献された年金委員の方の表彰式を県内合同で11月に開催。

- ・厚生労働大臣表彰 3名
- ・日本年金機構理事長表彰 8名
- ・日本年金機構理事表彰 24名

## 実施した事項

- ① 年金委員向け研修の開催により、年金委員の方の知識向上、スキルアップを図った。
- ② 地域型年金委員連絡会の開催を通じて、活動方針を示し、情報共有を図った。
- ③ 副市長会議で地域型年金委員の活動に理解を求め、今後の活動に向けての協力要請を実施。

## 課題・次年度に向けた改善点

- ① 年金委員委嘱数の拡大  
職域型・・・これまで設置されていない事業所への設置  
地域型・・・各地域、教育現場で活動できる関係者への委嘱
- ② 地域型年金委員活動の活性化  
より身近でできることから活動を始める。活動する機会の提供、サポート。
- ③ 年金委員活動に資する情報提供の充実  
研修会、情報誌の内容を精査し、年金委員活動に生かせるものとする。

## 4. 各年金事務所の令和5年度取組状況

### 地域連携事業

#### ■令和5年度実施した事項

- ・年金制度について正しく理解していただくため、各種の制度説明会を実施した。対面による対象として、新潟県社会保険協会が主催する社会保険事務講習会への講師派遣、公共職業安所における退職者向け説明会、事業所へ赴き退職者向けの制度説明会、コロナ禍は中断していた算定基礎届に係る事務説明会を再開した。
- また、オンラインによる対象として新規適用事業所に対する事務手続きの説明会を実施した。

#### ■課題、次年度に向けた改善点

- ・新規適用事業所の事務説明会の参加率が低いため、参加を促すような工夫をする。

### 新潟西年金事務所

### 年金セミナー事業

#### ■令和5年度実施した事項

- ・4月～11月に大学2校、短大1校において対面式のセミナーを実施した。
- ・2月に専門学校1校の実施を予定している。

#### ■課題、次年度に向けた改善点

- ・セミナー実施を希望する学校が少ないため、開催についてのアプローチの工夫が必要と思われる。

### 地域相談事業

#### ■令和5年度実施した事項

- ・佐渡市の公共施設において定期的な出張相談を4回実施した。
- ・事業所及び巻公共職業安定所において、（定年）退職する者に向けた年金制度説明会を実施した。

#### ■課題、次年度に向けた改善点

- ・佐渡市のお出張相談の利用者が少ないこと及びTV相談についても更なる利用増を図るため、広報等が必要と思われる。

### 年金委員活動支援事業

#### ■令和5年度実施した事項

- ・年金委員の活動を支援するため、新潟西社会保険委員会が実施する研究会に講師を派遣し、オンラインによる届出の説明等を説明した。
- ・5月・8月・11月にすべての職域型及び地域型年金委員に年金委員向けの情報誌を送付した。
- ・地域型年金委員への活動支援の一環として、6月と11月に「新潟県地域型年金委員地区連絡会」を実施。「新潟県地域型年金委員連絡会」の伝達および全国年金委員研修会の伝達研修等を実施した。

#### ■課題、次年度に向けた改善点

- ・研究会や定期刊行の情報誌を通じて積極的に最新の年金制度の情報提供を行うと共に、様々な機会を捉えて推薦依頼を獲得し委嘱拡大を図る。

## 4. 各年金事務所の令和5年度取組状況

### 地域連携事業

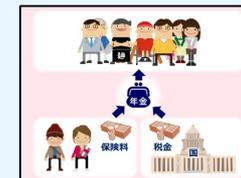
#### ■令和5年度実施した事項

- ・広く年金制度を周知させることを目的として、社会保険協会主催の制度説明会での研修会を実施した。また、その際にはねんきんネットを普及させるための案内を行った。
- ・源泉徴収票の再交付の窓口電話の混雑緩和及びお客様サービスの向上のため、ねんきんネットから電子版の源泉徴収票を確認いただけること及び紙の源泉添付が不要であることを周知するためのポスター、チラシを作成し、管内市区町村の高齢者施設及び税務関係の会場へ掲示、設置いただくよう依頼した。

#### ■課題、次年度に向けた改善点

- ・さらなる制度周知、ねんきんネット利用拡大に向けて、説明機会の増、周知方法の工夫。

### 新潟東年金事務所



### 年金セミナー事業

#### ■令和5年度実施した事項

- ・当事務所は令和4年度セミナー王で県代表及び地域部予選にて優秀賞を受賞した講師が在籍している。その人財を生かし、より多くの若年者に年金について知ってもらうため、既に行っている大学、専門学校等以外に新たに小学校、中学校へのセミナーの実施を行った。

#### ■課題、次年度に向けた改善点

- ・講師の育成、講師の業務への配慮。
- ・学校等へのアプローチの手法。



新潟市北区の岡方第二小学校(6年生)の年金セミナーのようす(令和5年12月実施)

### 地域相談事業

#### ■令和5年度実施した事項

- ・阿賀町(毎月1回)、五泉市(毎月1回)、五泉市村松地区(偶数月1回)で出張相談を実施。
- ・令和4年度から開催している年金の日のイオンモール新潟南での年金相談会を今年は新潟西年金事務所と合同で実施。多くの方にご利用いただいた。

#### ■課題、次年度に向けた改善点

- ・出張相談の予約が早期に満席となってしまうことが課題。
- ・年金見込額については、出張相談を利用しなくても、ねんきんネットからご自身で確認できることを周知するため、令和6年度の出張相談チラシにねんきんネットの周知文とQRコードを記載する。

### 年金委員活動支援事業

#### ■令和5年度実施した事項

- ・当事務所主催で職域型年金委員へ年金給付の研修会を2回実施した。
- ・相談室長の提案により、地域型年金委員全員に名刺を作成・配布。地域型年金委員のモチベーション及び認知度アップを目指した。
- ・前述の年金の日の年金相談会において、地域型年金委員の皆様から会場設営やお客様対応などご協力いただいた。

#### ■課題、次年度に向けた改善点

- ・研修会はアンケートにより参加者のスキルにばらつきがあり、研修会のレベル設定を明確にしたうえで実施を行うことも検討したら良いと感じた。
- ・講師の育成、講師の業務への配慮。

## 4. 各年金事務所の令和5年度取組状況

### 地域連携事業

#### ■令和5年度実施した事項

年金制度を幅広く周知し、制度の知識習得と適正な手続きを行っていただくため、新潟県社会保険協会が実施する事務講習会へ講師の派遣を行い、事業所の事務担当者に対して制度説明会を実施した。また、ハローワーク長岡において、四半期ごとに高齢求職者への説明会へ講師を派遣し、年金給付の制度説明を実施した。

#### ■課題、次年度に向けた改善

新潟県社会保険協会が実施する事務講習会参加者については事業所の新任担当者も多いため、参加者からご理解いただくためには、丁寧に分かりやすい説明が求められる。新潟県社会保険協会から後日送付されるアンケート結果を検証し、より丁寧に分かりやすい説明を行っていく。

ハローワーク小千谷についても、令和5年12月から四半期ごとに高齢求職者への説明会に講師を派遣し、年金給付の制度説明を実施する。

### 長岡年金事務所

### 年金セミナー事業

#### ■令和5年度実施した事項

管内の専門学校2校、高等学校1校、その他1団体において、計4回の対面による年金セミナーを実施した。

#### ■課題、次年度に向けた改善点

4月に管内の41教育機関に対してオンライン開催も含めセミナー実施勧奨文書を送付し、また、電話勧奨を実施し開催に結びつけるべく取り組みを行っている。

### 地域相談事業

#### ■令和5年度実施した事項

小千谷市において毎月2回、魚沼市において毎月1回の定期的な出張年金相談を実施した。なお、魚沼市より出張相談所の開設依頼があり、5月、8月、11月に定期的な出張相談に加えて魚沼市役所北庁舎において出張年金相談を実施した。また、3月についても実施する。

ハローワーク小出において退職者向け説明会へ講師の派遣を行い国民年金の制度説明会を実施した。

#### ■課題、次年度に向けた改善点

地域住民の利便性を考えながら自治体との連携を強化し、今後も実施していく。

ハローワークの退職者向け説明会へ講師の派遣については、当管内3ヵ所のハローワークの内2ヵ所については、新型コロナウイルス感染拡大以降DVDの視聴により行われているが、対面での開催及びその場での免除等の届書回収を行うことができることにより、免除等の手続き漏れを防ぎ効率的に制度説明を行うことができる。

### 年金委員活動支援事業

#### ■令和5年度実施した事項

職域型年金委員に対し、年金委員向けの情報誌及び制度周知用チラシ等を令和5年5月、8月、11月に送付し、年金委員の知識向上とあわせ従業員への制度周知に活用していただいた。また、長岡社会保険委員会、長岡社会保険委員会各支部が開催した研修会9回に講師の派遣を行った。

地域型年金委員に対し、6月、11月地区連絡会を開催し、活動の活性化に向けうちあわせを行うとともに、年金給付及び国民年金についての研修を実施した。

8月に職域型年金委員の拡充のため、年金委員の委嘱がない事業所に対して委嘱勧奨を実施した。また、教育機関より教諭の地域型年金委員の推薦をいただいた。

#### ■課題、次年度に向けた改善点

年金委員が活動しやすい環境をつくるため、研修会の開催、依頼のあった研修会への講師派遣を積極的に行い委員一人ひとりの知識向上に繋げていただく。また、情報誌を送付する際に、参考資料をあわせて送付し年金制度に関する情報提供を行い、従業員や地域住民に対しての制度周知活動が円滑に行えるよう支援を行っていく。

## 4. 各年金事務所の令和5年度取組状況

### 地域連携事業

### 上越年金事務所

#### ■令和5年度実施した事項

年金制度を幅広く普及させ、制度を正しく理解し適正に手続きを行っていただくため、ハローワークにおける退職者向け説明会、新潟県社会保険協会が実施する社会保険事務講習会へ講師派遣を行い、対面による年金制度説明会を実施した。また、オンライン環境が整ったことから、事業所との間で非対面による制度説明会を実施することができた。

#### ■課題、次年度に向けた改善点

事業所との間でオンラインによる非対面による制度説明会を開催した結果、場所を移動することなく事業所で参加できるというメリットが大きく、今後もオンラインでの開催を希望する声が多かった。しかし、画像が見づらい、声が聞き取りづらい等のハード面での課題もある。また、視聴者のニーズに応えられるよう充実した内容での実施が求められる。

### 年金セミナー事業

#### ■令和5年度実施した事項

管内の大学1校、専門学校2校、高等学校2校において対面による年金セミナーを実施した。

#### ■課題、次年度に向けた改善点

オンラインによる非対面での開催も含め案内を行ったが、多くの高等学校において時間確保が難しい状況にある。今後、アプローチの仕方について検討していく必要がある。

### 地域相談事業

#### ■令和5年度実施した事項

事務所遠隔地の糸魚川市において、毎月2回の定期的な出張年金相談を実施した。また、ハローワーク上越と連携し、雇用保険受給者説明会の終了後、別会場にて国民年金の納付相談会（免除申請窓口）を実施した。

#### ■課題、次年度に向けた改善点

自治体、ハローワークとの連携を図りながら、出張年金相談会や必要に応じて相談会を実施していく。

### 年金委員活動支援事業

#### ■令和5年度実施した事項

職域型年金委員に対し、年金委員向けの情報誌及び制度周知用チラシ等を令和5年5月、8月、11月に送付し、年金委員の知識向上と従業員への制度周知を行った。上越社会保険委員会が開催する事務研修会が11月に行われ、お客様相談室から講師を派遣した。管内地域型年金委員地区連絡会を開催し、地域型年金委員の活動活性化に向けた打合せを行った。年金制度の周知・啓発を幅広く行う体制を構築するため、年金委員の委嘱がない事業所に対して推薦案内を行った。

#### ■課題、次年度に向けた改善点

職域型・地域型年金委員の研修会を、対面型やオンラインによる非対面型で実施し、年金委員の知識向上を図っていく。また、定期刊行の情報誌を送付し、年金制度に関する情報提供を行い、年金委員の知識向上や従業員への制度周知活動が円滑に行えるよう取組を強化していく。また、地域や職場での年金制度の周知・啓発を幅広く行うために、年金委員の委嘱拡大を行っていく。

## 4. 各年金事務所の令和5年度取組状況

### 地域連携事業

### 柏崎年金事務所

#### ■令和5年度実施した事項

- ・新潟県社会保険協会主催による事務講習会に講師を派遣し、年金制度に対する正しい知識と手続きを行っていただくため、事業所の事務担当者へ社会保険制度や事務手続きの説明を実施。
- ・ハローワーク柏崎における退職者向け説明会の実施。

#### ■課題、次年度に向けた改善点

- ・新潟県社会保険協会主催の事務講習会に係るアンケート結果を分析・検討し、参加者に対し解りやすい制度説明(手続き含む)を心掛ける。

### 年金セミナー事業

#### ■令和5年度実施した事項

- ・オンライン(非対面式)による年金セミナー及び対面による年金セミナーを実施中。

#### ■課題、次年度に向けた改善点

- ・Web会議システムの活用環境整備を行い、オンラインによるセミナー開催に向けた職員のスキルアップ。
- ・教育機関への年金セミナー開催に係る周知の強化。(次年度のカリキュラムに組み入れてもらうよう早めに依頼文書を送付しているが、新規年金セミナー開催に結び付いていない。)

### 地域相談事業

#### ■令和5年度実施した事項

- ・地域と連携した相談事業として、刈羽村の公共施設において行政相談を実施中。

#### ■課題、次年度に向けた改善点

- ・小規模事務所でもあることから、講師派遣依頼に対応できる体制の構築。

### 年金委員活動支援事業

#### ■令和5年度実施した事項

- ・年金委員活動支援のため、柏崎社会保険委員会が実施する研修会に講師を派遣し、制度改正等について説明を実施。
- ・地区連絡会に参加した地域型年金委員に対し、年金委員活動支援のため、年金制度(制度改正等)について説明を実施。
- ・職域型、地域型年金委員に情報誌及び制度周知パンフ並びにポスターの送付。
- ・柏崎市在住の地域型年金委員に係る周知(認知)活動として「広報かしわざき10月号」に記事掲載。
- ・令和5年度 年金委員委嘱拡大活動(職域型2名、地域型2名を委嘱)

#### ■課題、次年度に向けた改善点

- ・地域型年金委員が活動しやすい環境を構築するため、関係機関への協力要請の強化。(地域型年金委員の活動については、地区連絡会等で意見交換を行い方針を決定する。)
- ・刈羽村から地域型年金委員が委嘱されていないため、委嘱に向けた取組みの強化。(刈羽村への協力要請。)

## 4. 各年金事務所の令和5年度取組状況

### 地域連携事業

- 令和5年度実施した事項
  - ・年金制度を幅広く普及させ、制度の正しい理解と適正な手続きを行っていただくため、ハローワークにおける退職者向け説明会、新潟県社会保険協会が実施する社会保険事務講習会へ講師派遣により対面による年金制度説明会を実施した。また、市区町村や管内社会保険委員会等の機関と連携した年金制度説明会を実施した。
- 課題、次年度に向けた改善点
  - ・説明会の定期開催の継続と実施回数の増加。

### 三条年金事務所

### 年金セミナー事業

- 令和5年度実施した事項
  - ・管内教育機関の学生を対象とした対面方式による年金セミナーを実施した。
- 課題、次年度に向けた改善点
  - ・年金セミナーの実施回数の向上。
  - ・教育機関（先生）に対する制度説明会については今後実施予定。

### 地域相談事業

- 令和5年度実施した事項
  - ・偶数月および「ねんきん月間（11月）」において、管内見附市内施設に出張相談窓口を開設。地域住民への利便性確保、ならびに公的年金制度を対面で直接説明できる機会の一つとして根付いた取り組みとなっている。
- 課題、次年度に向けた改善点
  - ・相談の開催が地域に根付いていることから継続した実施を行っていく。

### 年金委員活動支援事業

- 令和5年度実施した事項
  - ・制度周知チラシ等を配布し制度の理解や啓発を行うため、職域型、地域型年金委員に対する年金制度説明会を実施した。
  - ・年金委員の委嘱がない事業所への推薦案内を随時行った。
- 課題、次年度に向けた改善点
  - ・職域型・地域型年金委員の研修会を定期的に開催し、年金委員の知識向上を図っていく。
  - ・制度周知チラシ等の配布により年金制度に関する情報提供を行い、従業員への制度周知活動が円滑に行えるよう取組を強化していく。
  - ・地域や職場での年金制度の周知・啓発を幅広く行うために、年金委員の委嘱拡大を行っていく。

## 4. 各年金事務所の令和5年度取組状況

### 地域連携事業

#### ■令和5年度実施した事項

- ・管内適用事業所の事務担当者を対象に、対面方式により年金制度説明会を実施した。
- ・管内適用事業所、関係機関（団体）へポスター掲示やリーフレット・チラシの設置にご協力をいただき公的年金制度の周知を図った。

#### ■課題、次年度に向けた改善点

- ・年金制度説明会の参加者が低調であることから、案内の周知を積極的に展開し参加者増加を図る。
- ・管内適用事業所、関係機関（団体）と連携し、ポスター掲示、リーフレット・チラシ設置により公的年金制度の周知・広報の充実を図る。

### 年金セミナー事業

#### ■令和5年度実施した事項

- ・管内教育機関の学生を対象に、対面方式により年金セミナーを実施した。

#### ■課題、次年度に向けた改善点

- ・年金セミナー実施回数が極めて低調。管内教育機関へ年金セミナーの実施依頼を積極的にアプローチして行く。
- ・年金セミナー講師のスキルアップに努め、より一層の内容の充実を図る。

### 地域相談事業

#### ■令和5年度実施した事項

- ・毎月3回、遠隔地の市町村へ出向き、年金制度全般に係る相談、受付窓口を開設する出張相談を実施した。
- ・予約制で実施することにより、スムーズかつ充実した窓口を開設できた。

#### ■課題、次年度に向けた改善点

- ・地域住民の皆様の相談ニーズがあることから、引き続き、遠隔地の市町村へ出向き、出張相談を実施していく。

### 年金委員活動支援事業

#### ■令和5年度実施した事項

- ・年金委員に対し、年金制度説明会(研修会)を実施した。
- ・年金委員へ定期的に情報誌、各種資料等を送付し情報提供を図った。

#### ■課題、次年度に向けた改善点

- ・年金委員と事務所の関係が希薄にならないよう、あらゆる機会を通じ、情報交換を行い連携を強化する。
- ・年金委員の活動の基本となる知識を豊富化させるため、年金制度説明会の実施や情報提供(各種資料提供等)を積極的に行う。

## 新発田年金事務所

## 4. 各年金事務所の令和5年度取組状況

### 地域連携事業

#### ■令和5年度実施した事項

- 年金制度に対する正しい理解と手続きを行っていただくため、ハローワークにおいて退職者向けにDVDによる説明周知及び手続き書類等をセットにした封筒を合わせて配布、社会保険協会主催の事業所担当者向けの事務講習会への講師派遣を行った。広く年金制度を普及させるため、地域コミュニティFMによる毎月の年金制度広報の実施や、地域型年金委員の担当地区への制度周知にあたり広報チラシ等の回覧・配布を行った。また、管内市町施設及び職域型年金委員の在籍する事業所に年金に関するポスターの掲示を行った。

#### ■課題、次年度に向けた改善点

- 5年度同様の取組を行い、他事務所の取組を当事務所でも取入れることができるか検討し可能であれば実施したい。

### 年金セミナー事業

#### ■令和5年度実施した事項

- 令和5年1月末に管内教育施設（特別支援学校含む）に対し、セミナーの実施案内を送付、回答が無い学校に対し電話勧奨を実施し、令和5年度においては11月末まで5校実施。年度末まで4校（DVD視聴3校含む）実施予定。

#### ■課題、次年度に向けた改善点

- 各管内教育施設の次年度スケジュール策定期間がまちまちであり、効果的な勧奨時期が課題。
- 実施した学校から来年度も要望を受けたり、回答が無い学校に対し電話等で複数回状況確認した際に次年度は優先的に検討したい旨の回答に期待しつつ、2月前半に勧奨文書を送付し実施校拡大を目指す。また、可能な限り教育現場の意に沿う形で早期に計画し進めていきたい。

### 地域相談事業

#### ■令和5年度実施した事項

- 毎月2回（第2第4木曜）十日町市で出張相談を実施。
- 毎月1回（第3木曜）津南町で社会保険労務士による出張相談を実施。
- 令和5年11月28日 湯沢町で出張相談を実施。

#### ■課題、次年度に向けた改善点

- 課題は特に無く、引続き実施していく予定。

### 年金委員活動支援事業

#### ■令和5年度実施した事項

- 職域型・地域型年金委員へ委員向け情報誌・制度周知チラシ等を令和5年5月、8月、11月に配布。令和6年2月にも配布を予定。また、全国社会保険委員会連合会提供「年金・健康保険委員必携」を配布し、制度理解・周知を図った。
- 六日町社会委員会主催の研修会（年間4回程）に講師を派遣し、知識向上、制度周知を実施した。
- 地域型年金委員地区連絡会（年間4回）を開催し、タイムリーな情報の提供及び毎回テーマを変え研修を実施した。
- 年金委員委嘱事業として、職域型年金委員に関して事業所規模別に文書勧奨及び電話等による勧奨を実施。地域型年金委員に関しては、民生委員への勧奨文書の送付や一部市町に対し、民生委員の会議における勧奨文書の配布を実施した。

#### ■課題、次年度に向けた改善点

- 機構のサポーターである年金委員（職域型・地域型）の拡充が課題。
- 社会保険委員会に属さない職域型年金委員への研修会の実施、管内が広く豪雪地域でもあり地域型年金委員の連絡会・研修会の参加者の拡充が課題。
- 事務所の体制面の不安はあるものの、社会保険委員会に属さない職域型年金委員へはオンラインによる研修を実施したい。また、地域型年金委員に対しては、開催時期や2会場での開催のほかオンライン参加も検討の上実施したい。

## 六日町年金事務所

## 5. 令和4年度会議でいただいたご意見、課題への対応状況

意見・課題事項	回答・対応状況	備考
<p>【年金セミナー事務所間PTについて】            同じ立場で同じ目標に向かって事業を行う者同士での情報共有は、今後の業務の円滑な遂行や品質向上に必要不可欠であり、とても良い取り組みだと思います。今後はセミナーのみならず他の地域年金展開事業にも拡大して継続していただくことを望みます。            (厚生労働省 関東信越厚生局 様)</p>	<p>直近2年間はコロナ禍にもあり、年金セミナー事務所間PTは開催できませんでしたが、年金セミナーコンテストの開催を通して、セミナー講師のスキルアップなどを図ってきました。            またこれまで、年金セミナー以外の事務所間PTは開催していませんでしたが、年金事務所間での会議において、地域年金展開事業を取り上げ、担当者同士の情報共有、意見交換を行ってきたところです。            今後も、情報共有、意見交換を積み上げ、より質の高い地域年金展開事業となるよう努めてまいります。</p>	
<p>【年金セミナーの他機関との共同開催について】            関東財務局では金融財政や資産形成等にかかるセミナーを貴機構の地域年金展開事業と同様に学校や地域で行っており、是非、年金機構と一緒に行いたいという要望があり、その旨機構本部に伝えました。学校側にとっても枠をとるのが厳しいとの意見もあるので、共同開催できれば、機構、財務局、学校等WinWinになるのではないかと思いますので、ご検討いただきたいと存じます。            (厚生労働省 関東信越厚生局 様)</p>	<p>セミナーを他機関と連携して行うことについては、新潟労働局様と連携して大学での寄附講座に参加し、年金セミナーを実施しました。            セミナーを他機関と共同開催することにより、受講される学生からすると、現代社会を複合的に理解できる、教育機関からすると、まとめて時間を確保でき効率的であるというメリットがあるのではないかと考えます。一方、セミナーを実施する側からすると、セミナー内容、資料を共同開催にふさわしいもの、効果をあげられるものに見直す必要もあり、課題もあります。財務局との共同開催は実現できていませんが、今後の共同開催の実現に向け、関係機関との協議、関東信越地域全体で統一的な開催がなされるのか等の進捗状況を踏まえて、検討を進めてまいります。</p>	

## 5. 令和4年度会議でいただいたご意見、課題への対応状況

意見・課題事項	回答及び対応状況	備考
<p><b>【年金委員の存在の周知について】</b>            民生委員は知っていても年金委員の認知度はまだまだ低いと思われます。地域で認知されれば活動もしやすくなると思います。例えば年金委員の方の名刺を作ってあげれば認知度とともにモチベーションの向上にも寄与するかもしれませんので、そのような広報周知活動のご検討もよろしく申し上げます。            (厚生労働省 関東信越厚生局 様)</p>	<p>年金委員の認知度の向上は年金委員活動を進めるにあたっての課題と感じております。名刺については希望される年金委員の方の分を作成し交付するようにしています。また認知度向上のため、個人情報保護の観点から年金委員本人の同意を得たうえで、市町村の広報誌に記事を掲載してもらうよう市町村に働きかけをしており、これまでのところ県内5市村から記事掲載いただきました。</p>	
<p><b>【学生納付特例事務法人の指定について】</b>            大学や専門学校で年金セミナーを行う際は、是非、学生納付特例法人の指定についてご理解、ご協力いただけるようお願いいたしたいと存じます。            (厚生労働省 関東信越厚生局 様)</p>	<p>大学や専門学校が学生納付特例法人の指定を受けることは、学生からすると学校で学生納付特例の手続きができるという利便性が高まります。これまでも専門学校に説明、依頼し、当該学校が特例法人の指定を受けた実績もあります。今後も年金セミナーを行う際は学生納付特例法人の説明等を学校側に行ってまいります。</p>	
<p><b>【講師派遣について】</b>            各団体への会合等の際に法人等問わず会合等への出席をお願いしているところです。その際当基金だけの話だけではなく、統計資料等も使いお話ししているところですが、国民年金への切り替えや年金等含めたお話を希望された際、講師派遣がお願いできないかと思っております。            (全国国民年金基金新潟支部 様)</p>	<p>各団体における会合、研修会に出向いて、制度説明等行うことは制度周知を図るにおいて意義があるものと考えております。公的年金の説明会等に係る講師派遣の要望がありましたら、年金事務所でも積極的に対応してまいりますので、そのようなご要望があればご相談をお願いします。</p>	